

2013年2月26日

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社

## スマートフォン・タブレット端末と連携した超短投写液晶プロジェクターを発売

「電子黒板機能」付きモデル、3500ルーメン高輝度モデルなど5機種



「電子黒板機能」付きモデル  
CP-AW3019WNJ  
(インタラクティブペン同梱)



ミラー反射型  
CP-A352WNJ  
CP-AW312WNJ



直接投写型  
CP-D32WNJ  
CP-DW30WNJ

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社(取締役社長: 渡邊修徳/以下、日立)は、高輝度かつ省エネを実現し、スマートフォン・タブレット端末連携対応などの機能強化を図った、「電子黒板機能」付きモデルなど超短投写液晶プロジェクター5機種を3月初旬より発売します。

### ■ 型式および概略仕様

型式	方式	明るさ (ルーメン)	リアル 解像度	質量	本体希望 小売価格	発売日
CP-AW3019WNJ (電子黒板機能 付き)	ミラー反射型	3,000	WXGA	4.1kg	オープン価格	2013年 3月初旬
CP-A352WNJ	ミラー反射型	3,500	XGA	3.8kg		2013年 5月初旬
CP-AW312WNJ	ミラー反射型	3,000	WXGA	3.8kg		
CP-D32WNJ	直接投写型	3,200	XGA	3.7kg		
CP-DW30WNJ	直接投写型	3,000	WXGA	3.7kg		

日立は2008年1月、独自に開発した「自由曲面レンズ・ミラー」を世界で初めてプロジェクターの投写光学系に採用した超短投写液晶プロジェクターを発売し、以来、超短投写の市場を広げてきました。

今回発売する超短投写液晶プロジェクター5機種は、iPad や iPhone からワイヤレス\*1でプロジェクターの操作等ができるアプリケーション「Projector Quick Connection」に新たに対

応しました。マルチ表示モードでは写真やドキュメント、Web ページなどを 4 画面まで同時に投写することができます。

さらに、ランプの電力を制御する「ImageCare」技術を応用した日立独自の「セーバーモード」と「インテリジェント・エコモード」にも対応し、省エネを図っています。

「CP-AW3019WNJ」は、「電子黒板機能」付き・ミラー反射型の超短投写モデルで、明るさが 3000 ルーメン、約 26cm の投写距離\*2 で 80 型の大画面表示が可能です。

「電子黒板機能」用ソフトウェアとして使いやすさを追求した「StarBoard Software\*3」を採用しており、壁や黒板など凹凸のない投写面上で直接、付属のインタラクティブペンを用いた手書き入力やパソコン操作を行えるため、導入コストを抑えながら簡単に「電子黒板機能付きホワイトボード」としての機能を実現できます。

同じくミラー反射型の「CP-A352WNJ」「CP-AW312WNJ」は 80 型表示の場合の投写距離\*2 がそれぞれ約 23cm、約 26cm、また高輝度のニーズに対応し、「CP-A352WNJ」では明るさ 3500 ルーメン、「CP-AW312WNJ」では 3000 ルーメンを実現しています。

ミラー反射型の 3 機種には曲面への投写時にリモコンで簡単に調整を行える「コーナーフィット機能」を搭載しており、日本の学校に多く設置されている曲面黒板上にも歪みのない画面を投写できます。別売の「机上投写スタンド」と組み合わせることで机上に映像投写を実現します。出席者全員で映像をさまざまな角度から検討するなど、より自由なミーティングスタイルが可能となります。

「CP-D32WNJ」「CP-DW30WNJ」は、2010 年 9 月発売の直接投写型「CP-D20NJ」の後継機種で、筐体をさらに小型化し、80 型表示の場合の投写距離\*2 をこれまでの 80cm からそれぞれ約 71cm、76cm と短くしました。また、明るさはそれぞれ 3200 ルーメン、3000 ルーメンと高輝度化を図っています。

超短投写液晶プロジェクターは、限られたスペースでも大画面を投写できること、発表者の影が映りこみにくく、電子黒板との相性がよいこと、壁掛けができ設置工事費用を抑えられることなどの理由で、ビジネスだけでなく特に教育シーンでの需要が増えています。

日立は今後も、操作性や機能の向上を図り、お客様のニーズに対応した製品を提案していきます。

\*1 ワイヤレス: 別売のワイヤレスアダプター(型式:USB-WL-11N)の装着が必要です。ワイヤレスの設置環境についてはネットワーク管理者に事前にご相談ください。

\*2 投写距離: スクリーンから本体前面までの距離。

\*3 StarBoard Software: 株式会社日立ソリューションズのソフトウェアです。

■ 他社商標注記

- ・iPad、iPhone は Apple Inc.の商標です。
- ・XGA は、米国 IBM Corporation の登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■ お客様からのお問合せ先およびカタログ請求先

家電ビジネス情報センター

電話:0120-3121-19 (フリーダイヤル)

時間:9:00～17:30 (日曜・祝日・年末年始・弊社休日を除く)

■ 日立液晶プロジェクターホームページ URL

<http://www.hitachi.co.jp/proj/>

以上

## ■新製品の主な特長

### 1. 電子黒板機能【対応機種:CP-AW3019WNJ】

「電子黒板機能」とは、プロジェクターとパソコンを用意するだけで、付属のインタラクティブペンを使って投写画面上へ直接、文字や図形を書き込むことができる機能です。また、書き込んだ内容を保存することも可能です。電子黒板機能用ソフトとして使いやすさを追求した「Starboard Software」を採用しており、壁や黒板など凹凸のない場所であれば、導入コストを抑えながら簡単に、「電子黒板機能付きホワイトボード」機能を実現できます。投写画面上で動きのあるプレゼンテーションをすることで、会議や授業などの際、聞き手の集中力を高め、理解を深めることが期待できます。



電子黒板機能を活用した授業(イメージ)

### 2. スマートフォン・タブレット端末と連携し、操作性を向上

「Projector Quick Connection」は、iPad や iPhone から日立プロジェクターへの写真やドキュメント、Web ページをワイヤレス\*1で転送し、投写できる無料のアプリケーション\*2です。

#### 【Projector Quick Connection を通じて操作可能な機能】

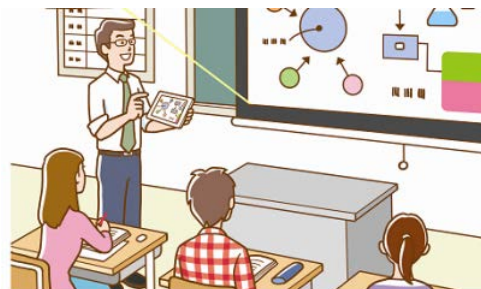
- ・電源 ON/OFF、入力信号切替などのプロジェクター操作
- ・写真やドキュメント、Web ページの投写
- ・マルチ表示モード対応(4画面分割表示、画面を4分割し、4種類の画像を同時に投写)
- ・他のアプリケーションからのファイルを取込み
- ・ネットワーク上にあるプロジェクターの自動検索
- ・写真スライドショー機能
- ・入力切替ボタンの名称を自由に変更
- ・ iCloud 対応(ドキュメントのアップロード及び自動ダウンロード)

スマートフォン・タブレット端末の最新の対応状況とプロジェクターの対応機種については、こちらのURLをご参照ください。

[http://www.hitachi.co.jp/Prod/vims/proj/function/f\\_04.html](http://www.hitachi.co.jp/Prod/vims/proj/function/f_04.html)



入力信号切り替え画面(iPad)



iPadを使った授業(イメージ)

- \*1 ワイヤレス: 別売のワイヤレスアダプター(型式:USB-WL-11N)の装着が必要です。ワイヤレスの設置環境についてはネットワーク管理者に事前にご相談ください。
- \*2 アプリケーション: iTunes®の App Store<sup>SM</sup>からのダウンロードが必要です。

### 3. 高輝度化を実現

市場では、明るい場所でもより見やすい高輝度モデルのニーズが増えています。

ミラー反射型の「CP-A352WNJ」は3500ルーメン、直接投写型の「CP-D32WNJ」は3200ルーメンと日立の超短投写モデルでの最高輝度を実現しました。

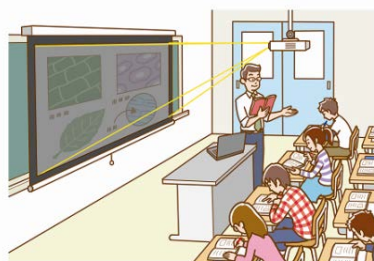
### 4. ランプ電力を制御する「ImageCare」技術で省エネを実現

ランプ電力を制御する「ImageCare」技術を応用した日立独自の「セーバーモード」と「インテリジェント・エコモード」により、省エネを図っています。

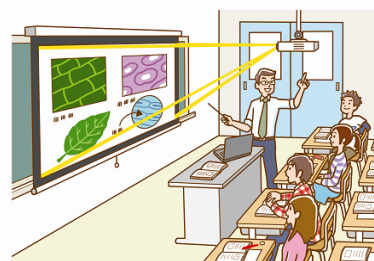
2つのモードを同時に有効にすることで、本体消費電力を約40%低減<sup>\*3</sup>できます。

### (1)セーバーモード

設定時間(1~30分)以上映像信号レベルが変化しなかった場合、自動的にランプの明るさを落とし、消費電力を抑えます。プロジェクターを操作したり、メニューからセーバーモードを無効にすると、元の明るさに戻ります。



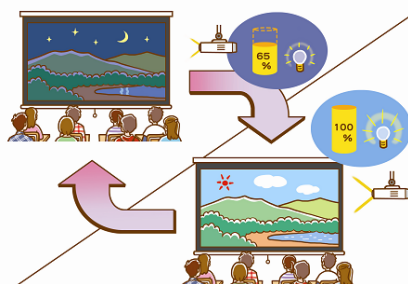
セーバーモード ON 時(イメージ)



セーバーモード OFF 時(イメージ)

### (2)インテリジェント・エコモード

投写する映像の明るさに応じて、ランプの明るさを自動調整します。暗い映像の場合はランプ電力が下がり、消費電力を抑えます。

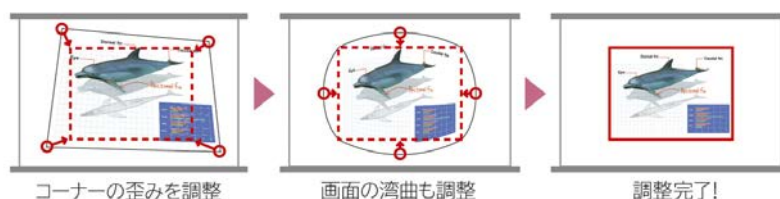


インテリジェント・エコモード

\*3 最大 40%低減: CP-A352WNJ、CP-AW312WNJ、CP-D32WNJ を使用し、60 分の授業を行った場合。

## 5. 日立独自「コーナーフィット機能」で曲面黑板への投写が可能【対応機種: CP-AW3019WNJ、CP-A352WNJ、CP-AW312WNJ】

投写画面の4コーナーと4辺を手元のリモコンから調整することで、画面の歪みを簡単に補正できます。投写面が曲面の場合も対応できるので、日本の学校に多く設置されている曲面黑板へも歪みのない画面を投写できます。



## 6. 机上投写【対応機種:CP-AW3019WNJ、CP-A352WNJ、CP-AW312WNJ】

「机上投写スタンド」(型式:TT-251、別売)と組み合わせることで、机上への映像投写を実現しました。映像をさまざまな角度から検討するなど、より自由なミーティングスタイルが可能となりました。従来通りの据置き使用のほか、専用の金具を使えば、天吊りや壁面に取り付けての使用もできるので、目的や環境に合わせて、卓上(据置き)、壁面、机上縦置きを設置方法を選べます。



机上投写スタンド使用時



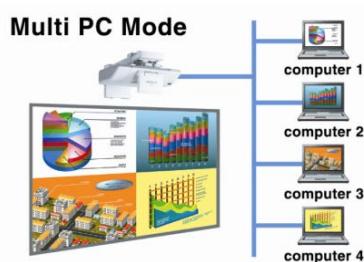
机上への投写イメージ

## 7. ワイヤレス&ネットワーク機能搭載

ワイヤレスアダプター(型式:USB-WL-11N、別売)をプロジェクターに装着することにより、ワイヤレスでパソコンと接続し、画面投写ができます。また無線・有線ネットワークいずれでも次の機能に対応します。

### (1)活用方法が広がる「マルチプロジェクター機能」

1台のパソコンから最大12台のプロジェクターに同時に映像を配信することができます。離れた場所に設置しているプロジェクターへ同一メッセージを同じタイミングで投写できます。

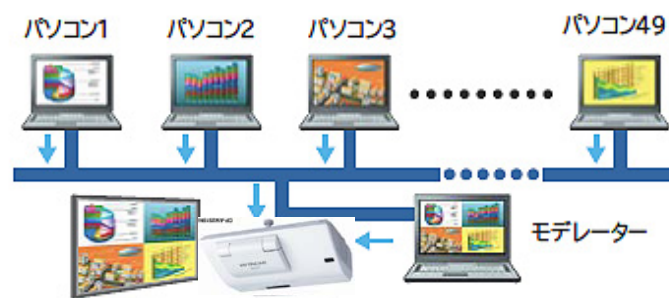


マルチプロジェクター機能

### (2)複数端末の表示切替が行える「モデレーターコントロール機能」

1つのプロジェクターに接続された複数のパソコンやiPad・iPhone(最大50台)のうち、任意のパソコンをモデレーター(司会者)に設定すると、モデレーターからプロジェクターで表示する端末の選択、切替えが可能となります。

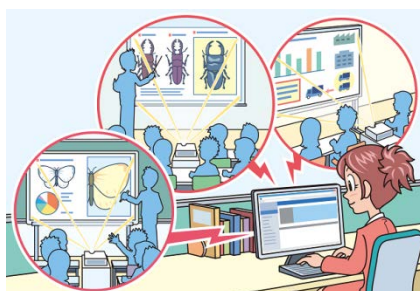
学校などでこの機能を使い、モデレーターとした先生のパソコンから生徒の端末を選んで画面を投写することが簡単にできます。



モデレーターコントロール機能

### (3) プロジェクターを遠隔管理・制御

Web ブラウザを使用して、複数台のプロジェクターの設定状態や稼働状況などの遠隔管理が可能。電源 ON/OFF や画質調整など、リモコン同様の操作がパソコン上で行えます。また、ランプ交換が必要な場合やエラーを検出した場合には、指定した E メールアドレスへ通知できます。



遠隔管理・制御 (イメージ)

## 8. 16W スピーカー\*4 とマイク端子で、聞きやすいプレゼンテーション【対応機種: CP-AW3019WNJ、CP-A352WNJ、CP-AW312WNJ】

16W スピーカーを内蔵しており、プロジェクター単体でも迫力のある音声再生が可能なので教室や会議室の後ろの席でも、音声を鮮明に聞きとれます。また、マイク端子を搭載しているので、マイクをつなげば発表者の声を拡声、広い教室やざわついた部屋でも、聞く側はもちろん発表者にとっても、快適なプレゼンテーションが行えます。プロジェクターがスタンバイ状態でも、マイク音声は出力可能です。(省電力モード設定時は除く)



16W スピーカーを使ったプレゼンテーション (イメージ)

\*4 スピーカー: CP-D32WNJ、DW30WNJ のスピーカーは 10W。



## 9. メンテナンスの手間を軽減するハイブリッドフィルター

日立独自のハイブリッドフィルターにより、フィルター清掃間隔 4000 時間\*5を実現。フィルターは本体前面からスライド可能なので、天吊状態でも簡単に交換できます。例えば、1 日 4 時間で 1 ヶ月 20 日間使用した場合、約 4 年に 1 度の清掃間隔となります。



ハイブリッドフィルター

\*5 清掃間隔 4000 時間: JIS 粉塵使用時の弊社塵埃試験結果による。実際の清掃間隔は使用環境により異なります。

## 10. 「テンプレート機能」搭載

地図や 4 種類のテンプレート画像「黒地に白罫線」、「白地に黒罫線」、「方眼白地に黒線」、「方眼黒地に白線」をプロジェクターに内蔵しています。選択したテンプレート画像を黒板やホワイトボードへ投写することで、文章や図・グラフなどを、容易に描くことができます。

## 11. その他の機能

### (1)ダイレクトパワーON/OFF

「ダイレクトパワーOFF」機能により、使用後は電源を OFF するだけ。プロジェクター使用後のクールダウンを不要にしました。

また、再度電源を入れた時に、スタンバイボタンを押すことなく起動する「ダイレクトパワーON」にも対応しています。

### (2)オート垂直キーストン(台形歪み)補正

プロジェクターが傾いていると生じる台形歪みを本体内蔵の重力センサーが感知し、自動的に補正します。わずらわしい調整に時間をとられることなく、スピーディーなセッティングができます。

### (3)多彩な映像モード

明るい環境でより鮮やかに投写できる「デイトタイムモード」、ホワイトボードや黒板をスクリーンとして使用する場合に映像を見やすくする「ホワイトボードモード」「黒板モード」に加えて、「シネマモード」「ダイナミックモード」など多彩な映像モードを装備しているので、設置環境に合わせ

て美しく見やすい映像を提供します。

(4)初めての操作でもわかりやすい「簡単メニュー」、「かんたんガイド」を付属

基本機能をわかりやすく整理した「簡単メニュー」と、より詳細な設定が行える「詳細メニュー」の2種類のメニュー画面を用意しており、初めてでも迷わずに操作することができます。また、基本操作を簡単にまとめた取扱説明書「かんたんガイド」が付属しています。

(5)多彩なセキュリティ機能

プロジェクターの使用者を制限する「パスワード&マイスクリーンパスワード」、記憶させた設置状態以外での使用を不可能にする「状態監視」、市販のワイヤーやチェーンを通して本体を固定し盗難を防止する「セキュリティバー」などのセキュリティ機能を備えています。

■他社商標注記

- iPad, iPhone, iCloud は Apple Inc.の商標です。
- iTunes は米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- App Store は Apple Inc.のサービスマークです。
- ImageCare は、オランダ・ロイヤルフィリップスエレクトロニクス社の登録商標です。

■主な仕様

【CP-AW3019WNJ】

型式	CP-AW3019WNJ
電子黒板機能	インタラクティブペンによるシングルタッチ
投写方式	ミラー反射型
表示方式	3原色透過型液晶シャッター方式(3LCD方式)
液晶パネル	0.59型×3枚 1,024,000画素 水平1,280×垂直800(WXGA)
有効光束*(明るさ)	3,000ルーメン
光源ランプ	250W
ズーム	デジタルズーム(1.35倍)
フォーカス	電動フォーカス
画面台形歪み補正	垂直・水平、コーナーフィット
スピーカー	16W(モノラル)
コンピューター入力端子	Dサブ15ピンミニ×2系統
デジタル入力端子	HDMI(HDCP対応)×1系統
モニタ出力端子	Dサブ15ピンミニ×1系統
ビデオ入力端子	ビデオ：RCA×1系統 S-ビデオ：ミニDIN4ピン×1系統
音声入力端子	RCA(L/R)×1系統 ステレオミニ×2系統 ステレオミニ(マイク用)×1系統
音声出力端子	RCA(L/R)×1系統
コントロール信号端子	RS-232C(Dサブ9ピン)×1系統
有線LAN	RJ45×1系統
USB	USB-A×2系統(PCレスプレゼンテーション用) USB-B×1系統(USBディスプレイ用)
電源	AC100V(50 / 60Hz)
消費電力	380W
外形寸法	幅345mm×高さ102mm×奥行303mm(突起部含まず)
質量	約4.1kg
内装付属品	リモコン、電源コード(4.5m)、電源アダプタ、コンピューターケーブル(5m)、USBケーブル(5m)、インタラクティブペン、ペン先(交換用)、単3形乾電池x2個(リモコン用)、単4形乾電池x2個(インタラクティブペン用)、アプリケーションDVD(StarBoard Software)、アプリケーションCD、アダプターカバー、ケーブルカバー、センサーカバー、取扱説明書

\* 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書2に基づいています。

■主な仕様

【CP-A352WNJ】【CP-AW312WNJ】

型式	CP-A352WNJ	CP-AW312WNJ
投写方式	ミラー反射型	
表示方式	3 原色透過型液晶シャッター方式(3LCD 方式)	
液晶パネル	0.63 型×3 枚 786,432 画素 水平 1,024×垂直 768 (XGA)	0.59 型×3 枚 1,024,000 画素 水平 1,280×垂直 800 (WXGA)
有効光束*(明るさ)	3,500 ルーメン	3,000 ルーメン
光源ランプ	250W	
ズーム	デジタルズーム(1.35 倍)	
フォーカス	電動フォーカス	
画面台形歪み補正	垂直・水平、コーナーフィット	
スピーカー	16W(モノラル)	
コンピューター入力端子	D サブ 15 ピンミニ×2 系統	
デジタル入力端子	HDMI(HDCP 対応)×1 系統	
モニタ出力端子	D サブ 15 ピンミニ×1 系統	
ビデオ入力端子	ビデオ : RCA×1 系統 S-ビデオ : ミニ DIN4ピン×1 系統	
音声入力端子	RCA(L/R) × 1 系統 ステレオミニ × 2 系統 モノラルミニ(マイク用)×1 系統	
音声出力端子	RCA(L/R) × 1 系統	
コントロール信号端子	RS-232C(D サブ 9 ピン) × 1 系統	
有線LAN	RJ45 × 1 系統	
USB	USB-A × 2 系統(PC レスプレジデンテーション用) USB-B × 1 系統(USB ディスプレイ、マウス用)	
電源	AC100V(50 / 60Hz)	
消費電力	370W	
外形寸法	幅 345mm × 高さ 85mm × 奥行 303mm(突起部含まず)	
質量	約 3.8 kg	
内装付属品	リモコン、電源コード(1.8m)、電源アダプタ、コンピューターケーブル(2m)、単 3 形乾電池(2 個)、アプリケーション CD、アダプターカバー、ケーブルカバー、取扱説明書、かんたんガイド	

\* 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 2 に基づいています。

■主な仕様

【CP-D32WNJ】【CP-DW30WNJ】

型式	CP-D32WNJ	CP-DW30WNJ
表示方式	3 原色透過型液晶シャッター方式(3LCD 方式)	
液晶パネル	0.63 型液晶パネル×3 枚 786,432 画素 水平 1,024×垂直 768 (XGA)	0.59 型液晶パネル×3 枚 1,024,000 画素 水平 1,280×垂直 800 (WXGA)
光源ランプ	215W	250W
有効光束*(明るさ)	3,200 ルーメン	3,000 ルーメン
ズーム	デジタルズーム	
フォーカス	手動	
スピーカー	10W(モノラル)	
コンピューター入力端子	D-Sub15 ピン端子×1 系統	
デジタル入力端子	HDMI×1 系統	
モニタ出力端子	D-Sub15 ピン端子×1 系統	
ビデオ入力端子	コンポジット: RCA 端子×1 系統 S-ビデオ:ミニ DIN4ピン端子×1 系統	
音声入力端子	ステレオミニ×2 系統 RCA 端子(L/R)×1 系統	
音声出力端子	RCA 端子(L/R)×1 系統	
コントロール信号端子	RS-232C(D-Sub 9 ピン)×1 系統	
有線LAN	RJ-45 端子×1 系統	
電源	AC100V(50 / 60Hz)	
消費電力	320W	370W
外形寸法	幅 345mm×高さ 85mm×奥行 303mm (突起部含まず)	
質量	約 3.7 kg	
内装付属品	リモコン、電源コード(1.8m)、電源アダプタ、コンピューターケーブル(2m)、単3形乾電池(2個)、アプリケーションCD、レンズカバー・ひも、アダプターカバー、取扱説明書、かんたんガイド	

\* 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 2 に基づいています。

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---